

高等教育活性化シリーズ 279 (通算 609 回)

2014 年 12 月 11 日 (木)

教職協働の新たな風——

大学事務局の再構築と職員力の強化策

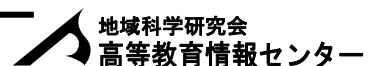
～ ガバナンスの活力／専門スタッフの育成とキャリアパス／新職員像とSD ～

- ※ガバナンス改革を担う“高度専門職員”／各大学での取組み／育成ゴール・ルーブリック私案
- ※〔神奈川県立〕新段階の改革～経営管理・学生支援の2本部制／新生職員のキャリア養成
- ※〔愛知東邦大〕戦略目標・改善提案・組織改革の一体化／提案型職員による教育・経営の実践
- ※〔松本大〕大学淘汰時代の新たな職員力／地方私大の危機を超える教育研究像／職員資質とSD

● 講師陣 ●

塩田 邦成 氏 / (学)立命館 東京キャンパス 所長 大学行政研究・研修センター兼任研究員
 谷村 浩二 氏 / 神奈川工科大学 理事 (総務担当、財務担当)
 増田 貴治 氏 / 愛知東邦大学 理事・法人事務局長 学長補佐
 小倉 宗彦 氏 / 松本大学 事務局長

2014 年 12 月 11 日 (木) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



日時：2014 年 12 月 11 日 (木) 10:00～16:50
 会場：日本教育会館 701 会議室 (東京・神保町)
 千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833
 アクセス：東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」
 A1 出口より徒歩 3 分
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>
 ※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名(資料代込) 42,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加(資料・音声 CD 送付)
 43,000 円 (送料、消費税込)

※メディア参加とは、開催当日に会場に来られない方の参加形式です。
 ※開催後に当日配布資料及び音声 CD をご送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたします。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106
 Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikagaku-k.co.jp
 HP: <http://www.chiikagaku-k.co.jp/kkj/>

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 279

大学事務局の再構築と職員力の強化策

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加
 □当日参加 □メディア参加
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:00	<p>□大学ガバナンス改革と職員の役割 ～高度専門職としての大学職員の育成～</p> <p style="text-align: right;">立命館 塩田 邦成</p> <p>1. 中教審・大学ガバナンス改革審議まとめと大学職員 (1) 大学ガバナンス改革の論点 (2) 「新しい職務」の提起と問題点</p> <p>2. 大学アドミニストレータ論の到達点 (1) 最近の各大学での取り組み (2) 大学職員の業務開発 (3) あらためて「教職協働」を問う</p> <p>3. 職員育成のために (1) 育成の視点 (2) 育成のゴール～ルーブリック私案 (3) 育成プログラム</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:10 } 12:40	<p>□新段階の大学改革と職員力 ～“学生本位主義”を担う組織と職員人事～</p> <p style="text-align: right;">神奈川工科大学 谷村 浩二</p> <p>1. 本学における大学改革のあゆみ (1) 学生本位主義と大学改革 (2) 全学的な改革と大学ガバナンス (3) 事務職員に関する改革 (4) 教育職員に関する改革</p> <p>2. 理事会の改革 (1) 本格的な担当理事制の導入 (2) 理事会構成員の考え方 (3) 改革の推進力と理事会</p> <p>3. 大学経営力の強化と学生支援力の強化 (1) 新組織体制の編成 (2) 経営管理・学生支援の二本部制導入の背景 (3) 外部からの改革と内部の改革</p> <p>4. 新生職員の能力とキャリア (1) 改正労働契約法、特例法等の今後を視野に入れた雇用の多様性と職員力の養成 (2) 今後の職員組織、職員人事等の考え方</p> <p>5. 新段階の大学改革への対応 (1) 新段階の大学改革 (2) I Rがもたらす経営と学生支援の強化 (3) P D C Aを担う職員の資質とキャリア (4) 新しい問題への対応、解決能力 (5) 新生大学職員とは何か</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:40 } 15:10	<p>□戦略目標・改善提案・組織改革の実践 ～提案型職員による経営、教学・事務局一体の参加型運営～</p> <p style="text-align: right;">愛知東邦大学 増田 貴治</p> <p>1. 大学の組織運営における現実的課題 (1) 競争的環境を捉えなおす (2) 「教学・経営」課題を相互理解する</p> <p>2. 新たな教育活動への転換と工夫 (1) 学生の主体性を育む (2) 組織機能の実効性を高める</p> <p>3. 実効性ある教学・経営システムの構築 (1) 大学職員の力量を高める (2) 教学組織の活性化方策 (3) 運営組織の一体化を醸成する</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:20 } 16:50	<p>□大学淘汰時代の職員力 ～危機に立ち向かう職員像－地方私大からの報告－～</p> <p style="text-align: right;">松本大学 小倉 宗彦</p> <p>1. 地方大学を取り巻く環境 (1) 加速化する高校生流出 (2) 疲弊する地方社会 (3) 転換を迫られる地方高等教育行政</p> <p>2. 地方大学の存立意義と職員の対応 (1) 既存の大学価値観からの脱却 (2) 徹底した地域密着型の教育研究 (3) 地域社会を俯瞰する大学運営と職員意識</p> <p>3. 急激な環境変化と職員の意識改革 (1) 職員の意識改革 (2) スペシャリスト育成の必要性 (3) 求められる職員資質とSD</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>